



YMCA

月刊 The YMCA 付録
 編集・発行 / 日本 YMCA 同盟 東京都新宿区本郷町7番地
 大阪青年 発行：錦織一郎 編集：大阪 YMCA 広報室
 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6
 TEL06-6441-0894 FAX06-6445-0297
 URL: http://www.osakaymca.or.jp/
 (年10回発行) 1947年10月27日 第3種郵便物認可

大阪青年

2006 Sep. 9
 No. 587

2006年度大阪YMCA年間聖句

「愛する者たち、互いに愛し合ひましょう。」
 (ヨハネの手紙 4章7節)

大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。
- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

公益を図るYMCAの願い

大阪YMCA総主事

錦織一郎 (にしりいちろう)

私が「YMCAで働いています」と話すと、「はい、知っています」。「あの土佐堀通りの」、「天王寺にあるYMCAでしょ」。また、「あの英語の学校の」、「水泳をしているYMCAでしょ」という応えをする方が多くおられます。また、「私は予備校で〇〇先生に鍛えられました」。「子どもがキャンプに参加して、××リーダーにお世話になりました」というYMCAを体験された方にお会いすることもあります。YMCAは、目に見えるものとして「建物」や「多様な活動」で理解されることがあります。一方、△△さんが関わってくださったYMCAとして、「人間と場」で表現されることもあります。

私たちは今、YMCAを建物や活動で表すだけでなく、YMCAの本質を「人間が集まっていて、人間を考えて、人間が人間に関わり、育みあっている場」であることも表明しておきたいのです。

YMCAは「人間を愛することができる人間になる」という希望をもって、多くの人々に関わり、育みあっています。この希望の前提は、「愛されている。だから愛そうとする」ということです。「愛されている」自覚にめざめるから、「愛そうとする」努力が生まれ、この自覚と努力の積み重ねこそが私たち人間を創りあげていきます。「この行いは人間として当たり前のことです」と考え、語ることは簡単ですが、感じ、行動することがどれほど難しいことを私たちは知っています。家庭、学校、友人、人間を取り巻く環境で、そして私たちYMCAで、この行いが求められています。

そして、YMCAは124年間、「祈り」の中で、「愛すること」を継承してきました。この行

いの連鎖は、精神的な豊かさを伴い、多くの人間を創りあげ、YMCAだけにとどまらず、拡がりを見せて、地域社会の公益を図り、平和を創り出す力を生み出してきました。

今、YMCAは継承してきた行いを新しく「YMCAの願い」として表明し、さらなる拡がりをもって、地球を見つめ、地域社会と共に歩み、公益を推進する事業を展開し続けます。

YMCAの願い

YMCAでは活動をとおして次のことを学びます。

1. 自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること
2. 家族、地域のひとりとして責任があること
3. 世界と地球を見つめ、考え、行動すること
4. ボランティア精神とリーダーシップを身につけること
5. すこやかな心とからだを育むこと

これらを実現するために「思いやり」「誠実さ」「責任感」「尊敬心」をすべての場面で大切にします。

地の塩

▼「初心忘るべからず」は、よく聞くことばである。これは、世阿弥の風姿花伝に見られる。岩波文庫の青帯のの一として、文庫創設の昭和二年から、絶版されることなく出版されてきた

日本の宝だ。約六百年前に書かれた、この芸術論は、能と共に日本人の心の中に生き続けてきた。素晴らしいことである▼風姿花伝を少し詳しく読みたいと本屋で探し出した。他にも探したいものがあり、店内を一巡して再度書棚の前に立ったが、先ほど見つけた本がない。「今、売れて在庫はありません」との店員の声に悔しい思いをした反面、このような古典が売れつづけていると知り、うれしくも思った▼大阪YMCAは、来年百二十五周年を迎える。委員会が設けられ、全員参加の意義ある事業とすべく知恵を絞っている。A事業、B事業と大きく二つの流れを置き、Aは、各YMCA・事業所で、皆でプログラムを作り上げる。Bは、大阪YMCAとしての事業が計画される。種々の検討項目の中に「歴史を学ぶ」が考えられている▼これをどのよう展開するかは、今後の研究課題である。大阪YMCAの歴史の研究のために、種々の文献があるが、先ず次の二書を読むべきであろう。第一は「若き日のジョージ・ウィリアムズ」で、奈良伝大阪YMCA第三代総主事によるものである。第二は「大阪YMCA百年史」である。先ず読んで感想を語り合い、討論し、総括し、共有する。この作業を通じて、大阪YMCAの原点を再確認する。その光をVISION2010に当てて、今後の発展に資する▼大阪YMCAの更なる発展のため、「初心忘るべからず」を改めて覚えたい。(敬・愛)